

ダンベイキサゴ



- ・ 外海に面した砂浜海岸に生息し、九十九里では貝けた網、鋤簾（じょれん）により、鴨川ではろくろ曳き（人力による底びき網）により漁獲される。
- ・ 1歳で殻径約1.2cm、2歳で2.3cmに成長し、3歳で3.0cmとなり、寿命は5年以上と考えられ、3.5cmを超えるものも漁獲される。
- ・ 産卵期は4～6月、11～1月。

資源評価

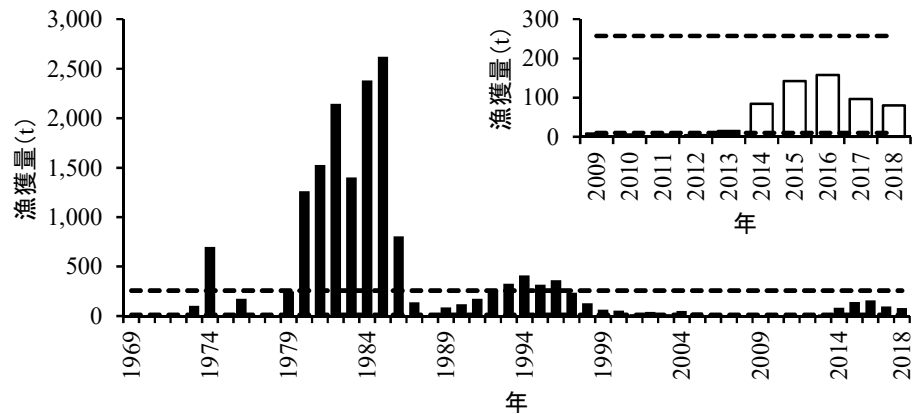
水準：中位



動向：横ばい



漁獲量



ダンベイキサゴ漁獲量の経年変化（千葉県調べ）

- ・ 1970年代は、1974年を除き低位から中位で推移していたが、1980年代には1,000 t以上に増加し、1986年まで高位で推移していた。
- ・ 1988年には10 tまで減少したが、再び増加し、1994年には400 t以上の漁獲があった。その後再び減少がみられ、2012年まで低位で推移していたが、2014年以降増加し、2016年は150 t以上漁獲された。

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値(漁獲量)から4分位により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び資源動向は、漁獲量の推移で判断した。
- ・ 2018年の資源水準は中位、最近5年間の資源動向は横ばいとなった。

資源管理の取り組み

- ・ 貝けた網漁業では共同操業による水揚げプール制、操業隻数・日数の制限、網目・漁獲サイズの制限、禁漁期の設定など、漁業者が自主的な資源管理に取り組んでいる。